

令和6年度

部会員会議
報 告 書



公益社団法人 松阪法人会青年部会



テーマ:「法人税の誤りやすいポイント」

講師:松阪税務署 法人課税部門
統括国税調査官 正井 裕康 氏

令和6年度 部会員会議 次第

1. 開 会 の こと ば
2. 来 賓 紹 介
3. 部 会 長 あ い さ つ
4. 来 賓 祝 辞
5. 報 告 事 項

午後4時30分～

(1) 令和5年度事業報告及び収支報告

(2) 令和6年度事業計画及び収支予算

6. 閉 会 の こと ば

《会場移動》

懇 談 会
卒 業 式

午後5時30分～

事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1. 諸会議等

名称	開催日	主たる議題	出席数	会場
部会員会議	4月5日	令和4年度事業報告及び収支報告の件 令和5年度事業計画及び収支予算の件	25	市民活動センター
役員会	4月5日	新旧役員紹介 令和4年度事業報告・収支報告について 「行ってみよう税!税探検隊」について 部会員会議・税務研修会・卒業式・懇談会打合せ	23	市民活動センター
	4月24日	「行ってみよう税!税探検隊」について 「全国青年の集い」参加について	17	市民活動センター
	6月27日	「行ってみよう税!税探検隊」について 健康経営セミナーについて 署長講演会&税トークについて 第31回情報交換会について 青年の集い「山形大会」参加について	17	市民活動センター
	8月28日	第31回情報交換会について 健康経営セミナーについて 署長講演会&税トークについて 「行ってみよう税!税探検隊」反省と次年度計画(案)について 70周年記念式典、講演会について 歩け歩け大会について	13	市民活動センター
	10月23日	令和5年度収支中間報告について 次年度「行ってみよう税!税探検隊」について 次年度部会事業計画(案)について	14	市民活動センター
	1月31日	正副部会長会議 次年度事業計画(案)について	5	事務局
	2月26日	令和5年度事業報告・収支報告(案)について 次年度部会事業計画・予算(案)について 部会員会議・卒業式開催について	14	市民活動センター
	「行ってみよう税! 税探検隊」 実行委員会	4月17日	現地調査	5
5月8日		松阪市教育委員長訪問	5	松阪市教育委員会
5月23日		チラシ配布準備・各教育委員会訪問	7	事務局
6月21日		現地調査	2	農業屋コミュニティ文化センター 屋外会場

	7月6日	「松阪子どもフリマ」事前説明会 事前オリエンテーション「消費税てなあ〜に？」	7 出店者 9	松阪商工 会議所
	7月21日	準備	6	藤工業
	7月22日	「松阪子どもフリマ」 親子租税教室「三重県警察音楽隊ふれ愛コンサート」 「税金ビンゴ」(女性部会主催) 目録贈呈セレモニー	15 出店者 19	農業屋コミ ュニティ文 化センター 屋外会場
県青連協	5月18日	財政健全化のための健康経営プロジェクトについて 今後の青年部会運営について	4	洞津会館
	8月31日	第31回情報交換会開催について 東海連「第33回定時総会・情報交換会」について 県連申し合わせ事項について	2	ホテルグリーン パーク津
	12月14日	東海連「第33回定時総会・情報交換会」について 「健康経営プロジェクト」の推進について	1	ホテルグリーン パーク津
	2月15日	東海連「第34回定時総会・情報交換会」について 「健康経営プロジェクト」の推進について	2	ホテルグリーン パーク津
東海青連協	6月30日	定時総会・情報交換会	3	静岡 グランディ エールプケ トーカイ
	3月28日	東海連青連協 常任理事会	2	名古屋 大同ビル
全法連青連協	6月2日	定時連絡協議会	1	ハイアットリ ージェンシ ー東京
	9月11日	第3回役員会	1	全法連会館
	10月13日	第4回役員会	1	全法連会館
	11月9日	第2回連絡協議会	1	ホテルメトロ ポリタン山 形
	12月11日	第5回(臨時)役員会	1	全法連会館
	2月2日	第6回役員会	1	うるま市健 康福祉セン ター
	7月26日	第1回総務委員会	1	全法連会館
	3月6日	第2回総務委員会	1	全法連会館

2. 研修事業等

開催日	内容(講師・テーマ)	出席数
4月5日	卒業式 税務研修会「どこに調査に行くのか?Part2」 松阪税務署 法人課税部門 統括国税調査官 武田 行弘 氏	25
6月27日	ワンポイント税務研修会 雑収入・自主点検チェックシートについて 松阪税務署 法人課税部門 統括国税調査官 武田 行弘 氏	17
7月20日	税務署長着任あいさつ訪問	6
9月29日	第31回情報交換会「伊賀」 伊賀法人会の現況報告 講演会 講師:全法青連協会長 平良 修一 氏 テーマ:「財政健全化のための健康経営について」 懇談会	9
10月3日～ 5日	エネルギー関連施設視察研修会	5
10月25日	設立70周年記念式典・講演会(本会主催) 講師:橋下 徹 氏 演題:次世代のために今できること	408 内 部会員 8
10月28日	第27回歩け歩け大会(本会共催) ～まちなかウォーキング～鈴の森公園周辺	191 内 部会員 12
11月9日	全国青年の集い「山形」 租税教育活動プレゼンテーション・健康経営大賞ファイナリスト事例紹介	9
11月10日	部会長サミット テーマ:「会員拡大」「租税教育活動の効果」 会員交流分科会 テーマ:「租税教育活動及び健康経営プロジェクト」 記念講演会 演題:『自らがリスクを取って挑戦する。だからこそ価値がある。』 講師:ヤマガタデザイン株式会社 代表取締役 山中 大介 氏	2 9 参加人員 2,024
11月29日	署長講演会「税そして査察(マルサ)」 松阪税務署長 金川 義英 氏 直撃!!税トーク 松阪税務署 総務課長 早矢仕 智美 氏 個人課税第一部門統括国税調査官 松山 典正 氏 法人課税部門 統括国税調査官 正井 裕康 氏	23
12月5日	健康経営事業～ヨガ体験で健康経営～ 講師:STUDIO MAULI SHIZUKA 様	18
12月18日	税制改正要望活動 松阪市長 竹上 真人氏・松阪市議会正副議長(本会共催)	1
1月10日	新春税務署長対談(本会共催)	2
2月26日	ワンポイント税務研修会 令和6年分所得税の定額減税のしかた 松阪税務署 法人課税部門 統括国税調査官 正井 裕康 氏	14

収支計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

科目	R5 予算額	R5 決算額	増減	備考
I 収入の部				
(1) 事業収益	220,000	347,730	127,730	
会員親睦事業収益	220,000	347,730	127,730	部会員会議後の懇談会参加費@5,000 署長講演会&税トーク交流会 参加費@5,000 健康経営セミナー参加費@1,000 等
(2) 受取負担金	538,000	609,340	71,340	
青年部会受取負担金	218,000	195,000	△ 23,000	@5000*39
その他受取負担金	320,000	414,340	94,340	全国大会@30000*9・県連・寸志
(3) 助成金	444,320	415,977	0	
青年の集い	179,320	179,320	0	本会より「山形大会」3名分旅費交通費
行ってみよう税!税探検隊	265,000	236,657		本会より
(4) 雑収益	0	50,000	50,000	
受取利息	0	0	0	
雑収益	0	50,000	50,000	ご厚志
小計	1,202,320	1,423,047	220,727	
前期繰越金	542,790	542,790	0	
収入合計	1,745,110	1,965,837	220,727	
2 支出の部				
(1) 会場費	45,000	29,730	△ 15,270	市民活動センター・さんぎんアリーナ他
(2) 会議費	739,000	834,422	95,422	部会員会議後の懇談会 署長講演会&税トーク交流会 青年の集い懇談会 行ってみよう税!税探検隊 等
(3) 旅費交通費	561,520	541,628	△ 19,892	青年の集い
(4) 印刷製本費	3,000	0	△ 3,000	
(5) 通信運搬費	5,000	1,260	△ 3,740	
(6) 慶弔費	20,000	29,500	9,500	黒宮家・青木家
(7) 諸謝金	150,000	22,000	△ 128,000	健康経営セミナー 講師料
(8) 支払負担金	45,000	45,000	0	青年の集い登録費
(9) 支払手数料	0	1,100	1,100	振込手数料
(10) 消耗品費	6,000	6,000	0	卒業生記念品
(11) 雑費	20,000	0	△ 20,000	
小計	1,594,520	1,510,640	△ 83,880	
予備費	150,590	0	△ 150,590	
次期繰越金	0	455,197	455,197	
当期支出合計	1,745,110	1,965,837	220,727	

役 員 名 簿

役職	担当委員会	氏名	事業所名	
部 会 長		湊 久幸	三重塗料(株)	本会 理事 本会 公益事業特別支援委員 東海連青連協 常任理事
統括副部長	総務・研修	宮崎 正弥	(株)ミヤテック	本会 理事 本会 総務委員・研修委員
副 部 会 長	組織・税制	松田 金幸	(株)松田石油	本会 理事 本会 組織委員・税制委員
	広報・厚生	平井 仁	(株)ロータス	本会 広報委員・厚生委員
委 員 長	組織	竹上 景太	丸亀産業(株)	本会 組織委員
	税制	森井 数馬	森井電気工業(有)	本会 税制委員
	厚生	松本 太津也	松阪金属(有)	本会 厚生委員
	研修	藤谷 祐介	(株)藤工業	本会 研修委員
	広報	中西 孝之	ナカバヤシアピール サポート(株)	本会 広報委員
	総務	野島 篤	野島飼料(株)	本会 総務委員
副 委 員 長	組織	齋藤 あゆみ	齋藤運輸(株)	
	税制	大西 啓太郎	(株)大西縫工所	
	厚生	山真 幸介	(有)スリーワイ電子	
	研修	小山内 靖	三重エネウッド(株)	
	広報	岡本 勇紀	(有)岡本商会	
	総務	川口 達也	(有)川口自動車	
	厚生	上野 孝幸	大同生命保険(株)三重支社	
	厚生	早津 研	池田建設(株)	
顧 問		安達 正喜	(有)教學舎松阪乳幼稚園	全法連青連協 副会長 東海連青連協 理事相談役
		萬部 貴史	メットライフ生命保険(株)	本会 理事

事業計画

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

開催年月	会議・事業名	担当委員会	本会事業
令和6年 4月	部会員会議・税務研修会・懇談会・卒業式(4/12) 「行ってみよう税!税探検隊」打合せ会(4/) 役員会(4/12)	総務・組織 研修	理事会(4/23)
5月	「行ってみよう税!税探検隊」打合せ会・教育委員会との打合せ 租税教育活動「租税教室講師養成研修会」	研修	総会(5/23)
6月	「行ってみよう税!税探検隊」打合せ会・案内発送 役員会(6/27)	研修	
	全 青年部会連絡協議会役員会(6/)	部会長他	
	県 青年部会連絡協議会役員会(6/)	部会長他	
	東 青年部会連絡協議会情報交換会・定時総会(6/20)	部会長他	
	租税教室(出前教室)(本会・女性部会共催)	部会長他	
7月	「行ってみよう税!税探検隊」打合せ会 税務署長あいさつ	研修 正副部会 長・委員長・ 顧問	
8月	役員会(8/26) 「行ってみよう税!税探検隊」～久居駐屯地見学～ (8/)	研修	
9月	夏期講演会(本会共催)		理事会
10月	役員会(10/24) 財政健全化のための健康経営セミナー	厚生	全国大会 (10/3～10/5)
	歩け歩け大会(本会・女性部会共催)(10/26)	厚生	歩け歩け大会
11月	署長講演会と税トーク 青年の集い「福井大会」(11/7～11/8)	組織・税制 組織	
	税制改正要望(陳情)(本会共催)	部会長	
	税を考える週間行事	部会長他	税金展
12月	署長講演会と懇談会(本会共催)		理事会
令和7年 1月	署長との新春対談(本会・女性部会共催) 役員会(1/27)	部会長・広 報	
2月	役員会(2/27)		理事会
3月			理事会

※本会各委員会・・・各担当副部会長・委員長

収支予算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

科目	R5 決算額	R6 予算額	増減	備考
I 収入の部				
(1) 事業収益	347,730	390,000	42,270	
会員親睦事業収益	347,730	390,000	42,270	部会員会議後の懇談会参加費@6000 署長講演会&税トーク交流会 参加費@6000 健康経営セミナー参加費@1,000 等
(2) 受取負担金	609,340	515,000	△ 94,340	
青年部会受取負担金	195,000	195,000	0	@5000*39
その他受取負担金	414,340	320,000	△ 94,340	全国大会@40000*8
(3) 助成金	415,977	362,080	△ 53,897	
青年の集い	179,320	112,080	△ 67,240	本会より「福井大会」3名分旅費交通費
行ってみよう税!税探検隊	236,657	250,000	13,343	本会より
(4) 雑収益	50,000	0	△ 50,000	
受取利息	0	0	0	
雑収益	50,000	0	50,000	ご厚志
小計	1,423,047	1,267,080	△ 155,967	
前期繰越金	542,790	455,197	△ 87,593	
収入合計	1,965,837	1,722,277	△ 243,560	
2 支出の部				
(1) 会場費	29,730	54,000	24,270	市民活動センター他
(2) 会議費	834,422	848,000	13,578	部会員会議後の懇談会 署長講演会&税トーク交流会 青年の集い懇談会 行ってみよう税!税探検隊 等
(3) 旅費交通費	541,628	393,880	△ 147,748	青年の集い@32360*8 @15000*8 等
(4) 印刷製本費	0	3,000	3,000	
(5) 通信運搬費	1,260	5,000	3,740	
(6) 慶弔費	29,500	20,000	△ 9,500	黒宮家・青木家
(7) 諸謝金	22,000	100,000	78,000	健康経営セミナー 講師料
(8) 支払負担金	45,000	45,000	0	青年の集い登録費
(9) 支払手数料	1,100	1,650	550	振込手数料
(10) 消耗品費	6,000	9,000	3,000	卒業生記念品@3000*3
(11) 雑費	0	20,000	20,000	
小計	1,510,640	1,499,530	△ 11,110	
予備費	0	50,000	50,000	
次期繰越金	455,197	172,747	△ 282,450	
当期支出合計	1,965,837	1,722,277	△ 243,560	

公益社団法人松阪法人会 青年部会会則

(名称)

第1条 この会は、公益社団法人松阪法人会（以下「本会」という。）青年部会（以下「本部会」という。）と称する。

(事務所)

第2条 本部会は、事務所を本会事務局に置く。

(目的)

第3条 本部会は、本会部会運営規程第3条の規定に基づき、青年の持つ柔軟な発想と行動力をもって、本会の事業を積極的に推進するとともに、研修会及び親睦交流等を通じて次代を担う若者としての資質向上を図ることを目的とする。

(事業)

第4条 本部会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 本会の行う各種行事への参画及び推進
- (2) 税務及び経営に関する研修会、講演会及び懇談会の開催
- (3) 会員相互の啓発と親睦を図るための行事
- (4) その他、本部会の目的達成に必要な事業

(部会員)

第5条 本部会の部会員は、本会の会員企業に所属する、満50歳以下役員または従業員で、本部会の目的及び事業に積極的に協力し、本部会の趣旨に賛同する者によって組織する。

(委員会)

第6条 部会活動の充実を期することを目的とする委員会を置くことができる。

2 委員長、副委員長は部長が指名し、役員会の承認を得る。

(負担金)

第7条 本会の運営に必要な経費は、原則として、本会の定める予算によってまかなうものとする。

- (1) 部会の運営に充てるため、毎年度5,000円の負担金を支払わなければならない。
- (2) 部長は、必要に応じて臨時の負担金を徴収できるものとする。

(入会)

第8条 本部会に入会を希望する者は、別に定める「公益社団法人松阪法人会青年部会入会申込書」に所要事項を記載し、本会事務局に提出する。

(退会)

第9条 本部会の退会を希望する者は、別に定める「公益社団法人松阪法人会青年部会退会届」に所要事項を記載し、本会事務局に提出する。ただし、本会の会員資格を喪失した事業所の役員及びその従業員は、「公益社団法人青年部会退会届出書」を提出しなくても、本会事務局で退会の手続きをすることができる。

(その他)

第10条 この会則に定めがない事項については、役員会の決議を経て取り扱うものとする。

(改廃)

第7条 この会則を改廃するときは、役員会の承認を得なければならない。

附則 この会則は、公益認定を受け移行の登記をした日から施行する。

平成30年3月22日 変更

イベント情報など
随時配信しています！

税金の使い方。
みんなが幸せになるために、
みんなで考え始めなきゃ。

税金を知ることから、
身近に感じることから。

しあわせに暮らせる
未来を育てていこう。

公益社団法人 松阪法人会

HP ホームページ

LINE

Instagram



MATSUSAKAHOJINKAI

〈公式ホームページ〉 〈公式アカウント〉

友達登録してね！

入会のご案内

入会すると何ができる？

その
1

会員同士の異業種交流

年会費は5,000円で松阪税務署管内に所存する企業（経営者）との交流の機会が多く、情報交換や個々の友好を深めることができます。

その
2

経営に役立つ税知識

税務署の幹部職員とお話できる機会があり、税知識を身に付ける等経営に役立つ助言が得られます。

その
3

地域と一体となった事業

地域の活動にも積極的に参加しています。

その
4

知識の向上と若手経営者の育成

経営・経済・税務などの講演会や研修会で豊富な知識を身に付けることができます。さらに、企画・運営に携わることで行動力を養い、若手経営者の育成にもつながります。

入会するにはどうすれば？

○会員資格について

公益社団法人松阪法人会に加入している企業に勤務する役員又は社員で、青年部会の目的を正しく理解し、活動に積極的に参加協力する意思を持つ50才未満の男性、女性といたします。

※公益社団法人松阪法人会に未加入の方は、同時にご加入ください。

○入会申込手続きについて

所定の申込書に必要事項を記入し、事務局に提出して下さい。（郵送でも可能です）

※申込書はホームページからもプリントアウトできます。

入会はこちらから・・・

